

## はじめの一步通信

発行・編集 一鍼灸院

三重県名張市丸之内 29-1

一鍼灸院

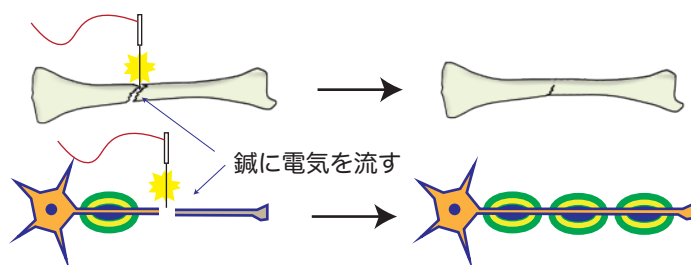
検索

## 再生医学と鍼

医学の進歩は目覚ましく、10年前では治せなかった病気が今は治療できるというケースが多々あります。我々鍼灸の世界も日々進歩を続けており、先月の学会では、鍼による再生医学が語られました。神経や骨、血管、筋、靱帯などが鍼刺激で再生され、臨床応用まで進んでいるケースもあるそうです。

ケガや病気で末梢神経が損傷されると、その神経が担当する腕や足などの部位は働かなくなり、時間が経つ程に回復見込みが薄くなります。つまり、いかに早く神経を再生させるかがポイントとなるのですが、宝塚医療大学の井上教授らは、鍼に「直流電気」という特殊な電流を流すことで、神経再生が促進され、何件かの神経損傷（麻痺）患者に対して、有効な結果が得られたとの報告がありました。また、同じ「直流電気」刺激により、難治性の骨折の治癒促進の可能性が期待される研究結果があったり、腱癒合、骨格筋再生、血管新生などにも有効な報告がありました。この直流電流による再生医学を、われわれ現場レベルで実践するにはまだいくつかの課題がありますが、時が来たらぜひ実践したいと思います。

「古くて新しい医学」最近の鍼灸に対するキーワードフレーズです。鍼灸がなぜ効果があるのか？鍼灸治療による新しい



骨や神経の損傷部位に通電部位を陰極にした直流電気を流すことで治癒促進が確認されています。これまで治療できなかった神経損傷や骨折などへの大きな期待が持たれています。



近年、「整形外科」という言葉が注目されています。

一般的に、腰や肩、膝などの痛みがあれば整形外科を受診し、骨や靱帯などに問題があれば、手術や注射、投薬などが行われます。しかし、痛みのある方の多くは、骨や靱帯に問題がない、もしくは処置するほどでもない状態であり、痛み止めや湿布などを使って様子を見ましようという対応となります。この対応に不満を持つ方は多いのですが、「外科」という性質上、限界があるのだと思います。

整形外科というのは、運動器系の症状に対して、軟部組織、特にファシア（筋膜とも呼ばれる）異常に注目をし、ファシア異常への治療を行うことで痛みを取ろうという研究を行っており、非常に意識の高い、医師、理学療法士、鍼灸師などが日々研鑽をしています。我々鍼灸師が日々行っている事と似通っている部分が多く、私にとっても非常に大きな学びとなっています。

最新のファシアに関する研究や、エコーの使い方、エコーを使った鍼治療など様々な学習をさせていただいており、皆様に還元できることも多いと思います。

可能性などのたくさんの報告があり、ワクワクする毎日です。鍼灸といえ、肩こり、腰痛くらいのイメージしかない方も多いかと思いますが、非常に幅広い分野での適応があり、研究と経験に基づいたエビデンスがあります。今後も最新の知見を現場で実践し、その気づきや症例を研究にフィードバックするという流れの中で臨床を行なっていきたいと思っています。



## カブトムシの小屋作り



夏一番、わが家の子供たちは虫が大好きです（私も）。先日、山に虫取りに行き、カブトムシ2匹とクワガタ2匹が獲れました。大喜びの息子は、その夜はいつまでも虫カゴから離れず、次の朝は一番で虫カゴへ。しかし…虫カゴは空っぽだったのです。隙間から逃げてしまったようでした。「うなだれる」のお手本のように落ち込んで保育園に向かった息子を見て、父は決意しました。息子が帰ってくるまでに、トップケースを使った虫カゴを製作し、そして夜に山へ虫取りに。なんと、4匹のカブトムシと6匹のクワガタが獲れたのでした。夏は色んなドラマが生まれます。わが家の小さなドラマでした。

